

先輩社会人の声

04

DATEntre 宮城・日本で働く先輩に聞く 等身大座談会 オンライン ver

2021年1月8日に行われた「OBOGオンライン交流会」。
DATEntreプログラムに参加する16名の学生たちの就職活動の不安や疑問に、
先輩社会人3名が等身大トークで答えました。



株式会社 アンテックス
ムハマド・ハイリル・
アムリ・ビン・ナルザリさん

2019年東北大学工学部卒
2019年入社
現在はITソリューション部 システム開
発ユニット 海外準備室で活躍中
出身：マレーシア



株式会社 EDOCODE
グリン・
アナンディタさん

2019年東北大学
生命科学研究所博士後期課程修了
2020年入社 現在はプロジェクト
マネージャーとして活躍中
出身：ネパール



株式会社 Sola.com
ヒュー・
ブンヤンさん

2021年
東北大学工学部研究科修了予定
DATEntre 第3期生
出身：マレーシア



司会進行
陳 唐伊伊さん

2021年東北大学国際文化研究科修了予定
DATEntre 第3期生
出身：中国

どのように働きたいのかを考え 自分に合うを見つけよう

進路の参考に
してみよう!

「母国でも有名だから」との理由で大手企業を志望する留学生も多いですが、新卒一括採用を行う大手企業では、日本人学生と同レベルの高い日本語能力が求められます。SPI やエントリーシート、面接もすべて日本語です。また、日本では就職活動スケジュールも決まっているため、研究活動と両立しながら就職活動の準備を進める必要があります。日本語での準備となるため、多くの時間を費やし、研究との両立は留学生にとって大きな課題の一つです。

一方、中小企業やベンチャー企業、スタートアップ企業では、必ずしも SPI やエントリーシートの提出を求められず、大手企業ほど高い日本語能力を求められない場合もあります。毎年新卒採用を行うわけではないため、就職活動スケジュールも大手企業のように確立されていません。インターンシップやアルバイトを通じ、日本語能力だけでなく、能力や人柄を評価され、入社に至るケースもあります。

大手企業と中小企業やベンチャー企業、スタートアップ企業では 社風や企業文化、働き方も大きく異なります。大手企業だけが日本企業ではありません。様々な企業があることを知り、就職してから自分が「どのように働きたいのか」をよく考え、自分にとってベストの企業を選びましょう。

現在の就職先に 決めた理由とは

ムハマド・ハイリル・アムリ・ビン・ナルザリ (以下ハ) > アンテックスに就職を決めたのは、社長と意気投合したことが一番の理由です。日本のIT企業で学ぶため、DATEntreプログラムのインターンシップで2週間アンテックスへ。話を聞かずに、社長からもっと学びたい!と思い入社を決めました。インターンシップ後も一緒にご飯を食べたり、メンターとしてのサポートや将来の夢が相談できたのも大きかったですね。楽しく仕事をして、今年で入社3年目になります。
グリン・アナンディタ (以下ア) > 私は、実は卒業後就職が決まっていなかった状態でした。就活アプリに登録し、スカウトメールもらったことがきっかけで現在の会社へ3ヶ月のインターンシップへ。社内のフラットな雰囲気や、スタッフから色々な話を聞けたことが決め手でした。インターンシップでは挑戦的なことも任せてもらえ、自分の成長を感じることができましたね。
ヒュー・ブンヤン (以下ヒ) > もともとサイバーセキュリティの分野に興味があり、IT企業に就職したいと思っていました。そんな時に、DATEntreプログラムのインターンシップで自分のやりたいこととマッチしていた現在の会社と出会い、アルバイトを経験し就職、という流れでした。社長が優しく、話しやすい雰囲気であったことも決め手の1つですね。DATEntreプログラムのインターンシップは日本の企業も留学生との出会いを求めている場なので、積極的に参加するのをオススメしたいですね!



働く先輩から見るスタート アップ企業、中小企業とは

ヒ > 日本のスタートアップ企業、中小企業はスキル重視で採用を行なっているところが多いですね。そのため、自分のスキルや学んできたことを活かしたい!という人にはピッタリだと思います。海外企業と日本企業の違いは、海外の企業はスキル重視が一般的なのに対し、日本企業は新卒一括採用が基本という点です。日本では就職後に研修を受け、その後配属部署に分かれるというのが一般的ですが、スタートアップ企業や中小企業はスキル重視のところが多いため、入社後やりたいことに短期スパンで関わりたいと思っている人に合っていると思います。

大手ではなく、スタート アップ企業を選んだ理由とは

ハ > 将来「起業したい」という夢があるので、業界のことやビジネスのことを学び、独立するための経験を積むためにスタートアップ企業を選びました。
ヒ > 私も自分のスキルアップに繋がる、挑戦できるというのが一番の理由ですね!
ア > 私の場合はもともと大手志向で、約30社に応募していましたがSPIと履歴書の壁があり…。伝統的な企業だと手書きの履歴書を求められることが多かったことや、博士号まで取得したため年齢が高いことなどがハードルでした。そんな中、先生から日本の大手は日本人でもハードルが高いことを聞き納得。戦略を変えてスタートアップ企業へ方向転換し、今になって思えば、その選択は正しかったですね。

実際に就職活動を経て感じた、 大手企業と中小企業の違いとは

ハ > 一番の違いはスタッフの人数ですね。中小企業の場合、同僚や先輩と距離感が近いことがメリットにもデメリットにもなると思います。メリットはやりたいことに挑戦しやすい点です!入社から3年目となる中で、ITソリューション部の業務の他に新しい企画や別のサービスを考えることにも関わることができています。
ヒ > そうですね、給与面のお話をすると、やはり大手の方が安定していますね(笑)。あとは大手の方がボーナスが出ることとか。中小企業はボーナスが少ない、もしくは出ないところも多いです。
ア > ボーナス面はそうですね(笑)。私のところも今年は新型コロナウイルス感染拡大による影響でボーナスがありませんでした。メリットはハイリルさんの言うように、スキルアップできる機会が多いですね。逆にこちらから大手の企業へ



企画の提案をすることもあります。あとは、人数が少ないことで細かく評価してもらえる点もメリットの1つです。厳しい意見も含めて、社長から直接お話を聞けたり具体的なアドバイスももらえるので、スキルアップに繋がっていると感じています。新卒でも、仕事が認められると10年以上のキャリアの人と同じレベルの仕事らせてもらえるし、やりがいにもなっています。

今後のキャリアプランとは

ア > この会社でもっと経験を積んでいきたいので、長く働きたいと思っています。
ヒ > 3~5年経験を積み、マレーシアで条件の良い企業で働きたいです。マレーシアでの生活はとても気持ちがいいけど平均所得も低くて、高所得を目指して起業するというのが流行りであったりします。
ハ > 約5年後にはマレーシアに帰って起業できるようにスキルを積みたいですね。多くの人を幸せにするような仕事と働き方をしたいです!1度きりの人生、後悔したくないですね。

